

第58回洞薬会がん薬物療法研修会のご案内

謹啓 時下、先生方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、この度第58回洞薬会がん薬物療法研修会を下記の通り開催致しますので、
ご案内申し上げます。

万障お繰り合わせのうえ、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

日時：2024年8月27日（火）19：00～20：30

開催形式：Web 配信（Zoom を用いたオンライン講演）

事前参加申し込み制 申込〆切：8月13日（火）まで

*申込方法は裏面をご参照ください。

会費：会員 無料、非会員 1000円

座長 製鉄記念八幡病院 薬剤部 秋山 耕治 先生

一般講演（19：00～19：45）

『当院産婦人科でのレンバチニブ+ペムプロリズマブ併用療法

におけるテレフォントロ導入の取り組みについて』

演者 国立病院機構熊本医療センター 薬剤部主任 平池 美香子 先生

特別講演（19：45～20：30）

『転移性腎がんの治療戦略

～Pembrolizumab+Lenvatinib をいかに使いこなすか～』

演者 久留米大学医学部 泌尿器科学講座 講師 植田 浩介 先生

共催 洞薬会（北九州地区勤務薬剤師会）福岡県病院薬剤師会 エーザイ株式会社

※日病薬病院薬学認定薬剤師制度研修（Ⅲ-1）0.5単位、（Ⅴ-2）0.5単位（予定）

※日本薬剤師研修センター研修1単位（予定）

【開催方法】

オンラインシステム「Zoom」を活用

【申し込み方法】

事前参加申し込み制です。8月13日(火)までに、

「洞薬会ホームページの学術講演会・研修会案内ページ」の各研修会の参加申し込みフォームよりお申込みください。

※洞薬会ホームページ：<http://douyakukai.org/>

【招待メール】

参加確定者には、8月20日(火)前後に、登録いただいたアドレスにご案内します。その際、合わせて、当日のWeb配信における注意事項をご連絡します。なお、参加定員がありますので、参加をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※当日視聴用のURLは各個人宛です。他人への譲渡を禁止します。

【単位申請について】

※日病薬病院薬学認定制度単位もしくは日本薬剤師研修センター研修単位のいずれかを取得できます。

(2024年度より日病薬病院薬学認定制度の認定単位制度の運用が変更となっております。あらかじめ単位を希望する受講者は、日本病院薬剤師会ホームページ等でご確認をお願いします。)

<日本病院薬剤師認定制度について>

当日の24時までに、研修会開始時・終了時に提示されたキーワードを終了報告フォームに入力する必要があります。受講記録(ログイン・ログアウト)の記録とキーワードの報告で、申請が認められると判断した受講者のみ、認定申請を行います。

<日本薬剤師研修センターについて>

受講記録(ログイン・ログアウトの記録)で、申請が認められると判断した受講者のみ、認定申請を行います。なお、入室時刻と退室時刻のログデータは、研修終了後そのまま日本薬剤師研修センターに提出します。

その他、詳しい方法は、招待メールにてご案内します。※招待メールは開催約1週間前にお送り致します。研修会開催3日前までに招待メールが届かない場合は、洞薬会研修担当宛にご連絡ください。なお研修会当日は対応できませんので予めご了承ください。

【その他】

・受講者側の通信環境の影響で接続できない場合などについては、責任を負いかねますので予めご了承ください。

・必ず、招待メールの注意事項もご参照ください。

・入力いただいた個人情報は、研修会の参加の確認とURL送付、並びに日本病院薬剤師会、日本薬剤師研修センターへの認定単位申請のみに使用します。洞薬会とエーザイ株式会社で厳重に管理します。

・非会員の方の参加費納入方法に関しましては、洞薬会ホームページにご案内しております。ご参照ください。

問い合わせ先 (メールでのみ受け付けます)

洞薬会 研修担当 kensyu@douyakukai.or